

こんにちは!

JA
探検隊

JA秋田なまはげ

金融課

農業融資実践マネージャー

ささき まさと

佐々木 真人です!



金融課で農業融資を担当しています。各種資金のご相談やお困りごとなどがございましたら、お気軽にお声掛けください!

Profile

年齢	40歳
入組	6年目
出身地	横手市



私たちが生産者の皆様にお伺いして、金融面から営農活動をサポートいたします。どうぞよろしくお願い申し上げます!

(左から)佐々木 亜紀子 主任、中島 光則 課長
佐々木 真人 農業融資実践マネージャー

皆様からのお便りや写真、
絵手紙や俳句などの作品を
お待ちしております。



応募のきまり

住所・氏名・年齢及び一言メッセージをご記入のうえ、下記宛先までお送りください。●クロスワードパズルに応募する場合は、パズルの答えをご記入ください。●ご家族の写真などをお送りいただく場合は、写真に写っている方の氏名や年齢を忘れずにご記入ください。●ペンネームでの掲載をご希望の場合は、ペンネームをご記入ください。ペンネームの記入がない場合はイニシャルで掲載いたします。当選者発表については本名での掲載となりますので、ご了承ください。

63 010-0877
JA秋田なまはげ
企画管理課
広報係

秋田市中秋葉町2-1-40
パズルの答え
〒
住所
氏名
年齢
来月号のテーマ
メッセージ等

来月号のテーマ
「私のリラックス法」
や身近な出来事、
JAへのメッセージを
お書きください。

メールやFAXの応募もお待ちしています

- Eメールから kikaku-4@ja-akita-namahage.or.jp
- FAXから 018-832-6622

JA秋田なまはげ 企画管理課 広報係 まで

※応募いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。なお、当広報によせられた住所・氏名・年齢などの情報は広報活動以外で使用することはありません。編集の都合上、掲載されない場合や内容が編集される場合がございます。予めご了承ください。

自己改革 実践中



政府が定めた「農協改革集中推進期間」が令和元年5月で期限を迎えましたが、JAではこれからも継続して自己改革に取り組んでいきます。「農業や地域にないJA」を目指し、地域農業に根ざした活動を多角的に展開していきます。

規格外品の活用や収穫期以外の安定供給を目指して、
加工開発を進めて生産者の所得増大を図ります。

枝豆などの活用法を探る秋田市有望産品商品開発協議会

農業生産の拡大 農業者の所得増大 地域の活性化

3月18日(金)、秋田市産の農産物の有効的な活用を図る「秋田市有望産品商品開発協議会」がJA秋田なまなげ会館で開催されました。当JAや秋田商工会議所、秋田市などの関係者が参加し、商品の加工開発の実績や取引状況などが報告されました。

同協議会では令和2年度に枝豆の冷凍商品が商品化されており、令和3年度は品質向上を目指して、複数の品種で試作が行

われました。規格外の枝豆を使ったパウダーの商品化に向けた開発も進んでいるほか、ネギや大根、小松菜の冷凍加工も行われ、市内の学校給食で活用されています。

令和4年度も引き続き商品開発を進め、農産物の活用法を探ります。

